

土浦市

保存版

洪水ハザードマップ Tsuchiura City Flood Hazard Map

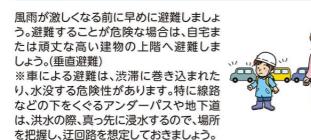
2024年改定

水害時の心得

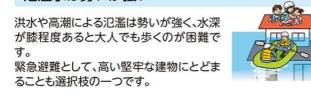
安全な避難経路の確認



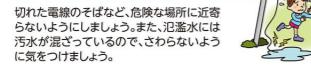
避難所までの移動



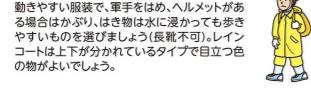
氾濫水は勢いが強い



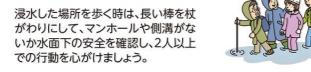
危険なところには近寄らない



動きやすい格好で



水面下は危険です。2人以上で避難を



令和6年3月発行 土浦市 総務部 防災危機管理課

029-826-1111(代)

避難に関する情報

一部気象庁ホームページから引用

市が発令する避難情報と国や県が発表する防災気象情報

洪水や土砂災害、河川の氾濫などの際に、5段階の「警戒レベル」を用いて、避難情報を発令します。
警戒レベル3[高齢者等避難]や警戒レベル4[避難指示]が発令された際には、危険な場所から速やかに避難行動をとりましょう。



*各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表や発令がされることは限りません。

状況が急変するものもあります。ブッシュ型・ブリット型の情報提供(気象庁・防災気象情報の伝達より)

*ブッシュ型とは発信される情報、ブリット型は自ら取得する情報のことです

特別警報

- 特別警報とは、警報の発表基準をはるかに超える大雨や、大津波等が予想され、重大な災害の起るおそれがある場合に発表し、高まっている場合に最大級の警戒を呼びかけるものです。
- 特別警報が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度の、これまでに経験したことのないような、重大な危険が差し迫った異常な状況にあります。

特別警報の発表基準

現象の種類	基準
大雨	台風や集中豪雨により、数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合
暴風	特に警報すべき事象を明示して「大雨特別警報(土砂災害)」、「大雨特別警報(洪水)」又は「大雨特別警報(土砂災害、洪水)」のように発表します。
高瀬	豪雨が吹くと予想される場合
波浪	高瀬になる予想される場合
暴雪	高瀬になると予想される場合
大雪	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴雪が吹くと予想される場合

(注)当該の現象に応じて、前記「警報」(豪雨警報、台風警報等)と併せて「特別警報」(土砂災害、洪水等)並びに「警報等」(豪雨警報等)と併せて「特別警報等」(土砂災害警報等)を発表する場合、二つ以上の警報等が並んで表示される場合を併せて表示と判断します。

津波　手でさわっても津波が予想される場合は、津波警報(津波警報)を特別警報に位置づける

火山噴火　居住地域に重大な被害を及ぼす噴火の予想される場合(噴火警報(居住地))を特別警報に位置づける

地震(地震)　震度6以上または長周期地震動震度4の大きさの地震が予想される場合(緊急地震速報(震度6以上または長周期地震動震度4)を特別警報に位置づける)

*火災警報(火災警報)を運用している火山では「噴火警報(居住地城)」(噴火警報レベル又は2を、噴火警報レベルを運用していない火山では「噴火警報(居住地城)」(噴火警報レベル又は1を)を特別警報に位置づけています。

